

会社	会社名	三菱樹脂株式会社		
概要	従業員数	2,761名（2014/3/31 現在）	業種	製造業

1. ねらい

従業員のワーク・ライフ・バランス向上に資する環境整備を行う中で、各人の業務効率化・高度化を推進し、またモチベーション・帰属意識を高めることで、高い競争力を持つ企業を作り上げる。

2. 施策内容

- ① ワーク・ライフ・バランス推進施策
 - ・社長による「ワークライフバランス推進宣言」を行い、会社が経営課題の一つとして本気で取り組んでいるという姿勢を全社に向けて発信。
 - ・育児休業の取得可能期間を、最大1.5年間から2年間へ延長。
 - ・配偶者の海外転勤に同行する場合、最大3年間休職が出来る「海外転勤同行休職制度」を新設。
 - ・年次有給休暇の失効分を、特定事由が発生した際に使用できる「積立年休」の取得事由に、「子の看護」「妊婦の通院時」を追加。
 - ・従業員家族を対象とした職場見学会を実施。
- ② 長時間労働の削減、年次有給休暇の取得促進
 - ・時間外労働時間目標（平均16.15時間）、有給休暇取得率目標（平均70%）を設定。
 - ・時間外労働抑制のため、本社では、毎日19時に全館一斉消灯。
 - ・時間外労働実績、有給休暇取得実績を毎月各部署へ送付し、意識喚起を行う。
 - ・時間外労働の多い職場・従業員について、人事部門が職場を訪問・ヒアリングの上、削減へ向けたフォローアップを行う。
 - ・事前に公休日と労働日を入れ替える「公休日振替」に対し手当を支給し、休日出勤を削減。
- ③ 男性の仕事と育児・子育て両立支援
 - ・育児休業の最初の5日間を有給化。
- ④ 仕事と介護の両立支援
 - ・最大1年間の介護休業を認める。
 - ・NPO「海を越えるケアの手」と契約し、NPOが提供する介護関連支援制度を従業員が利用できるようにした。

3. 取組実績・効果

- ・全社の時間外平均時間は漸減傾向（2013年16.55時間 ⇒ 2014年16.23時間）
- ・全社の有給休暇取得率は増加傾向（2013年57.8% ⇒ 2014年61.0%）
- ・育児休業の最初の5日間を有給化したことにより男性の育児休業取得者が増加。